

ニッセイ インターネットアンケート ～「父の日」について～

日本生命保険相互会社(社長:清水博)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューの一つとして、ホームページ(<http://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「父の日」に関するアンケートを実施いたしました。

《アンケート概要》

- 実施期間 : 2021年5月6日(木)～5月17日(月)
- 実施方法 : インターネットアンケート(「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニュー)
- 回答者数 : 10,165名(男性:5,329名、女性:4,836名)

＜年代別回答者数＞

[名]

年代								合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～		
男性	335	685	1,089	1,656	1,040	524	5,329	
女性	358	722	987	1,403	855	511	4,836	
合計	693	1,407	2,076	3,059	1,895	1,035	10,165	
占率	6.8%	13.8%	20.4%	30.1%	18.6%	10.2%	100.0%	

《アンケート結果のポイント》

ポイント①

質問 1～3

【父の日にプレゼントを贈るか】

- プレゼントを「贈る」と回答した方は **64.0%**となり、「母の日」にプレゼントを贈る割合と比較して、**10.2ポイント**低かった。
- プレゼントを「贈る」と回答した方が最も多かった都道府県は沖縄県(89.2%)。
- 父の日にプレゼントを贈らない理由は、「何を買えばよいかわからない」と回答した方が **18.9%**と最も多く、「コロナ禍で会えないため」が **15.2%**と3位に入った。

ポイント②

質問 4～7

【プレゼントの内容と予算】

- プレゼントの内容は、贈る方・贈られる方ともに「**食事・グルメ**」と回答した方の割合が最も高かった。
- 贈る方のプレゼントの予算は「3,000円～5,000円未満」が **36.4%**と最も高く、贈られる方の希望金額は「3,000円未満」が **29.2%**と最も高かった。

ポイント③

質問 8～12

【コロナによる家事・育児への取り組みの変化】

- 夫・父の家事・育児について、夫・父の立場で「**積極的に行っている(行うようになった)**」と回答した方は **61.8%**であった一方、妻・母・子の立場で同じ回答をした方は **55.7%**と、**6.1ポイント**の差があった。
- 妻・母・子の立場で「**夫・父が家事・育児を積極的に行っている(行うようになった)**」と回答した方々のうち **76.5%**が父の日のプレゼントを「贈る」と回答。一方で、「**行っていない(消極的になった)**」と回答した方々は、**49.7%**が「贈る」と回答。**26.8ポイント**の差があった。

質問1 今年の「父の日」はプレゼントを贈りますか？（回答者数：4,701名）

質問2 昨年の「父の日」はプレゼントを贈りましたか？（回答者数：4,759名）

質問3 「父の日」にプレゼントを贈らない理由は何ですか？（回答者数：1,686名）

- プレゼントを贈る方は、全体の64.0%となり、昨年と比較して3.9%増加した。
- 「母の日」にプレゼントを「贈る」と回答した方と比較して10.2ポイント低かった。
- 「贈る」と回答した方を都道府県別で見ると、沖縄県が1位（89.2%）、2位が鹿児島県（84.4%）となった。
- 父の日にプレゼントを贈らない理由は、「何を買えばよいかわからない」と回答した方が18.9%と最も多く、「コロナ禍で会えないため」が3位に入った。

■「贈る」割合（男女別）

	贈る (%)	
		対前年
男性	59.1	+4.0
女性	67.6	+3.8
全体	64.0	+3.9

■「参考」母の日に「贈る」割合

	贈る (%)	
		対前年
男性	67.2	▲0.7
女性	81.5	▲0.4
全体	74.2	▲0.4

母の日と比較して
10.2ポイント低い

■「贈る」割合（年代別）

	(%)					
	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
贈る	63.4	68.6	66.7	61.0	54.7	57.5
贈らない	36.6	31.4	33.3	39.0	45.3	42.5

■都道府県別：「贈る」割合ランキング

順位	都道府県	占率 (%)
1位	沖縄県	89.2
2位	鹿児島県	84.4
3位	島根県	81.3
4位	愛媛県	80.4
5位	山口県	80.0

順位	都道府県	占率 (%)
6位	佐賀県	78.9
7位	徳島県	75.0
7位	長崎県	75.0
9位	群馬県	74.5
10位	大分県	73.1

47都道府県中上位5県は
8割以上が「贈る」と回答

■父の日にプレゼントを「贈らない」理由

順位	理由	占率 (%)
1位	何を買えばよいかわからないため	18.9
2位	面倒くさいため	16.6
3位	コロナ禍で会えないため	15.2

質問4 [贈る方への質問] プレゼントは何を贈る予定ですか？ (回答者数：3,049名)

質問5 [贈られる方への質問] プレゼントは何が欲しいですか？ (回答者数：2,238名)

- プレゼントの内容は、贈る方・贈られる方ともに「食事・グルメ」と回答した方が、最も多かった。
- 「手紙・メール・絵」を贈る予定の方は1.1%であったのに対し、プレゼントを贈られる方のうち11.2%が「手紙・メール・絵」と回答し、10.1ポイントの差があった。

■ [贈る方] 何を贈る予定ですか？

順位	贈るもの	占率 (%)
1位	食事・グルメ	40.6
2位	酒類	21.9
3位	衣類	14.0
4位	現金・金券	5.0
5位	小物・アクセサリ	4.2

■ [贈られる方] 何が欲しいですか？

順位	欲しいもの	占率 (%)
1位	食事・グルメ	29.3
2位	酒類	19.6
3位	手紙・メール・絵	11.2
4位	現金・金券	6.9
5位	衣類	5.3

7位	手紙・メール・絵	1.1
----	----------	-----

10.1ポイントの差

質問6 [贈る方への質問] プレゼントの予算はどの程度を考えていますか？ (回答者数：3,457名)

質問7 [贈られる方への質問] プレゼントの予算はどの程度を希望しますか？ (回答者数：1,537名)

- 贈る方のプレゼントの予算は「3,000円～5,000円未満」が36.4%と最も高く、それに対して贈られる方の希望金額は「3,000円未満」が29.2%と最も高かった。
- 贈る方の5.2%が「お金をかけない」と回答したのに対し、贈られる方の22.9%が「お金をかけなくてよい」と回答。17.7ポイントの差があった。
- 贈る方の平均予算は約5,800円であったのに対し、贈られる方の希望金額の平均は約4,600円となり、約1,200円の差があった。

■ [贈る方] プレゼントの予算

順位	金額	占率 (%)
1位	3,000円～5,000円未満	36.4
2位	5,000円～10,000円未満	25.3
3位	3,000円未満	24.7

■ [贈られる方] プレゼントの希望金額

順位	金額	占率 (%)
1位	3,000円未満	29.2
2位	3,000円～5,000円未満	24.5
3位	お金をかけなくてよい	22.9

5位	お金をかけない	5.2
----	---------	-----

17.7ポイントの差

[贈る方] 平均：約5,800円

[贈られる方] 平均：約4,600円

約1,200円の差

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 主任研究員 井上智紀のコメント>



プレゼント予定の内容は「食事・グルメ」が最も多く、「酒類」が続く贈る側、贈られる側ともに同じですが、贈られる側では「手紙・メール・絵」が続いています。予算についても贈られる側の希望額は少額であることから、気持ちを重視する傾向にあるといえそうです。

ただし、コロナ以前である2019年の調査と比べ、贈る側、贈られる側ともに「食事・グルメ」の割合が高くなっていることは、ワクチン接種後には会食などの自粛要請も緩和されることを見越した期待感の高まりを示しているとも考えられます。

質問 8 [夫・父の方への質問] コロナの影響で在宅時間は増えましたか？ (回答者数：3,912名)

質問 9 [夫・父の方への質問] コロナ前と比べて、家事・育児への取り組みは変化しましたか？

(回答者数：3,543名)

質問 10 [妻・母・子の方への質問] コロナ前と比べて、夫・父の家事・育児への取り組みは変化しましたか？ (回答者数：4,440名)

○夫・父の方で、コロナの影響で在宅時間が「とても増えた」と回答した方は 31.7%、「やや増えた」と回答した方が 28.5%と、約 6 割が「在宅時間が増えた」と回答した。

○夫・父の立場で「家事・育児を積極的に行っている（行うようになった）」と回答した割合が最も高い年齢層は 30～39 歳（79.2%）。最も低かった 70 歳以上（48.0%）に比べて、31.2 ポイント高かった。

○夫・父の家事・育児について、夫・父の立場で「積極的に行っている（行うようになった）」と回答した方は 61.8%であった一方、妻・母・子の立場で同じ回答をした方は 55.7%と、6.1 ポイントの差があった。「30～39 歳」ではその差が 14.1 ポイントと、最も差があった。

○妻・母・子の立場で「夫・父が家事・育児を積極的に行っている（行うようになった）」と回答した方々のうち 76.5%が父の日のプレゼントを「贈る」と回答。一方で、「行っていない（消極的になった）」と回答した方々は、49.7%が「贈る」と回答。26.8 ポイントの差があった。

■ [夫・父] コロナの影響で在宅時間が増えたか

	全体	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
とても増えた	31.7	32.3	29.7	33.6	32.5	29.9	30.7
やや増えた	28.5	28.5	30.5	27.9	27.8	28.8	28.1
変化なし	39.8	39.2	39.8	38.5	39.6	41.3	41.2
やや減った	1.2	1.7	1.9	1.0	0.7	1.1	1.8
とても減った	1.2	0.9	1.0	1.1	1.4	0.9	2.0

約 6 割が「増えた」と回答

■ [夫・父] コロナ前と比べた家事・育児への取り組みの変化

	全体	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
積極的に行うようになった	16.0	23.9	21.6	17.8	13.2	14.3	12.6
変化はなく、もともと積極的に行っている	45.8	42.8	57.6	45.7	45.6	43.8	35.4
変化はなく、もともと行っていない	38.3	33.3	20.8	36.5	41.2	41.9	51.9
消極的になった	2.9	5.0	2.7	2.4	2.1	2.8	6.1

61.8%

79.2%

48.0%

「行っている」と回答した方が 31.2 ポイントの差

■ [妻・母・子] コロナ前と比べた夫・父の家事・育児への取り組みの変化

	全体	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
積極的に行うようになった	13.9	17.9	18.8	15.1	11.4	10.4	13.3
変化はなく、もともと積極的に行っている	41.8	42.6	46.3	41.5	42.1	40.8	33.0
変化はなく、もともと行っていない	44.3	39.4	34.9	43.4	46.5	48.8	53.6
消極的になった	3.1	2.9	2.0	3.2	2.4	3.3	8.2

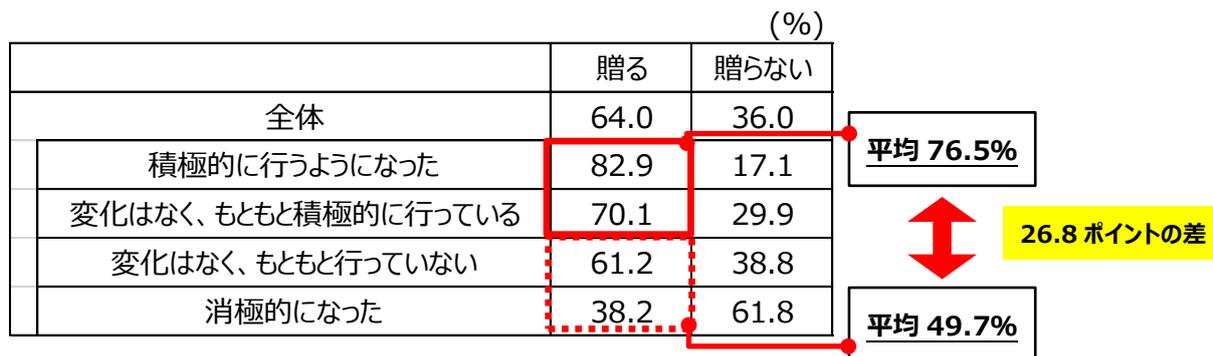
55.7%

65.1%

本人(夫・父)と家族の認識に 6.1 ポイントの差

本人(夫・父)と家族の認識に 14.1 ポイントの差

■[妻・母・子] 夫・父の家事・育児への取り組みと父の日のプレゼントの関連性



<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 主任研究員 井上智紀のコメント>

「在宅時間が増えた」と回答した夫・父親は年代を問わず約6割を占めているにも関わらず、「家事・育児を積極的に行っている」割合では30代が8割近くを占める一方、70歳以上では5割を下回るなど世代により取組状況に差がみられます。こうした差異の背景には、30代を中心に家事・育児負担が大きい年少の子どもがいるうちは夫婦で協力していくことが不可欠であり、子どもの成長とともに負担が軽くなるといった加齢や成長に伴う変化のほか、男性の家事・育児参加について、高齢層を中心に価値観のアップデートが遅れていることがあるのではないのでしょうか。

ただし「家事・育児へ積極的に行っている」と回答した割合が、本人と妻・母・子との差はむしろ30代で大きいことは、この世代においても夫・父親の関わり方に対する妻・母・子の期待に十分応えられているとはいえない状況にあるといえそうです。

「夫・父親が家事・育児を積極的に行っている」と回答した妻・母・子ほど父の日のプレゼントを「贈る」という回答が高くなっていることを踏まえれば、家事・育児に主体的に関わっていくことは、日頃の感謝の証としての「父の日のプレゼント」への近道といえるのではないのでしょうか。

質問 11 父になって欲しい著名人は誰ですか？（回答者数：7,949名）

質問 12 父になって欲しい著名人に選んだ理由は何ですか？（回答者数：3,936名）

○父になって欲しい著名人は、全体で所ジョージさんが1位となり、池上彰さんが2位となった。
 ○父になって欲しい著名人を選んだ理由は、「家庭を明るくしてくれそうだから」（21.6%）や「頼りになりそうだから」（17.3%）と回答した方が多かった。

■父になって欲しい著名人 ※敬称略

<全体> (%)

順位	名前	占率
1位	所ジョージ	13.3
2位	池上彰	7.9
3位	三浦友和	7.8
4位	明石家さんま	7.1
5位	高橋英樹	6.7
6位	タモリ	6.7
7位	阿部寛	5.5
8位	関根勤	4.3
9位	イチロー	3.6
10位	内村光良	3.2

<20代以下> (%)

順位	名前	占率
1位	阿部寛	9.6
2位	明石家さんま	9.3
3位	木村拓哉	8.2
4位	所ジョージ	7.3
5位	西島秀俊	7.1

<30代> (%)

順位	名前	占率
1位	所ジョージ	12.5
2位	明石家さんま	9.1
3位	阿部寛	8.1
4位	内村光良	5.8
5位	西島秀俊	5.6

<40代> (%)

順位	名前	占率
1位	所ジョージ	15.6
2位	明石家さんま	8.9
3位	タモリ	7.6
4位	三浦友和	6.8
5位	池上彰	6.2

<50代> (%)

順位	名前	占率
1位	所ジョージ	15.4
2位	三浦友和	11.5
3位	池上彰	7.9
4位	高橋英樹	7.7
5位	タモリ	7.2

<60代> (%)

順位	名前	占率
1位	高橋英樹	12.1
2位	池上彰	10.9
3位	所ジョージ	10.8
4位	三浦友和	8.3
5位	タモリ	8.2

<70代> (%)

順位	名前	占率
1位	池上彰	17.6
2位	所ジョージ	10.8
3位	高橋英樹	8.9
4位	三浦友和	6.9
5位	タモリ	6.8

■父になって欲しい著名人を選んだ理由

<全体> (%)

順位	理由	占率
1位	家庭を明るくしてくれそうだから	21.6
2位	頼りになりそうだから	17.3
3位	家庭を大切にしてくれそうだから	15.5
4位	優しそうだから	9.0
5位	賢い・頭がいいから	8.2

以上